



プログラム

総合司会：一般社団法人 森と未来 小野なぎさ

14:00-14:05	開会挨拶	林野庁
14:05-14:30	基調報告	「SDGs時代に対応する森林空間を活用した教育のあり方」 (林野庁)
14:30-15:20	概要報告	「令和2年度 つたえる、感じる、つながる、森林×SDGsプロジェクト」事業概要報告 ①全体報告 ②2050年の未来予想図ワークショップ実施報告 ③森林の新たな楽しみ方を提案する森林モニターツアー実施報告
15:20-16:20	事例報告	①ひとづくり×自然×地域づくり＝素敵な未来！ ～国道も信号コンビニもない“人口1600人の山村”の挑戦～ (長野県泰阜村グリーンウッド自然体験教育センター) ②【森林x公教育】学校と”共に創る”森林環境教育の道筋 (ホールアース自然学校福島校) ③すべての人と森をつなぐ morinos の挑戦 (岐阜県立森林文化アカデミーmorinos)
休憩		
16:30-17:25	パネルディスカッション	「つたえる、感じる、つながる森林環境教育のためにできること」 〔進行〕 ・宮林 茂幸(東京農業大学 地域環境科学部 地域創成科学科 教授、美しい森林づくり全国推進会議 事務局長、検討委員会 座長) 〔登壇者〕 ・天笠 茂(千葉大学特任教授、中央教育審議会副会長、検討委員) ・竹内 延彦(長野県池田町教育長、森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク副代表、検討委員) ・辻 英之(グリーンウッド自然体験教育センター 代表理事) ・和田 祐樹(ホールアース自然学校福島校) ・萩原ナバ裕作(岐阜県立森林文化アカデミー(morinos)) ・安高 志穂(林野庁 森林整備部 森林利用課 山村振興・緑化推進室 室長) 議題： ① 学校教育での森林環境教育を増やすには？ ② 世代間(乳幼児期から学童期、学童期後半から青年期等)の森林体験のギャップを埋めるには？ ③ 別関心層を森林空間に呼び込む工夫とは？ ④ 質疑応答 ※ご質問をチャットで受け付けいたします。
17:25-17:30	閉会挨拶	一般社団法人 森と未来 小野なぎさ(総合司会)